

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	茨城県笠間市			代表者名	山口 伸樹
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0296-77-1101
担当者役職	係長	担当者氏名	井樋 さやか	連絡先E-mail	
住所	309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	DX人材育成事業		
概要	デジタル活用リーダーとなることを目指す市職員50名を対象に、他自治体におけるデジタルトランスフォーメーションの事例や業務改革の進め方について講演または研修を行い、参加者の知識向上と機運醸成を図る。				
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成)				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月23日	事前打合せ(オンライン)	13時00分	14時05分	
				活動時間(分)	65
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	第2回の支援に向けた打合せの中で当市の希望から業務改善に重みをおいた内容でご提案いただき、当市の目指すデジタル人材育成の方向性にマッチした研修を実施していただくこととなったため。また当市がデジタル・トランスフォーメーションを進めるにあたり課題と感じていることに対しても、都城市の体制づくりや人材育成の事例が一つの解決策として非常に参考になったと感じるため。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人	
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	2	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	現状笠間市では、電子申請や地理情報システムの整備、電子通知の推進など、窓口業務を含めた住民サービスの電子化に積極的に取り組んでいるが、一方でデジタル化に合わせた業務フローの見直しが行えておらず、職員の負担となっている。原課が中心となって業務を見直し、最適な形でデジタル技術を活用できる状態にするため、デジタル人材の育成が急務となっている。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	同じ自治体職員である講師から実際の体験談を交えた研修を受講し、参加者がDXに対する知識向上と業務改善のコツや進め方に対して具体的なビジョンを持つことで、自らの業務においても改善を考えられるようになる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の支援で実施予定のDX研修の事前打ち合わせ (45分) ・ DXを進めるうえで課題となっていることへの助言 (20分) 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<p>当市ではデジタル人材の重点育成対象者に各々身近な業務で業務改善を実施することを課題として課しており、それに関連して、実際に取り組まれた業務改善の具体例や改善のコツなどについて多く話していただくことになり、より効果的な内容で研修を行える運びとなった。また、当市がDXを進めていくにあたり課題となっている財政部門との調整や組織の横連携などについても都城市の事例からご助言いただき、非常に参考になった。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 当市向け研修内容
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	研修実施のための打ち合わせであるため、研修については未実施。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>研修実施に向けた事前打ち合わせのためアンケートを行っていない。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 デジタル人材育成対象者に向け、本支援を含めた集合研修・動画研修の実施によりデジタルと業務改革の両方の知識向上を図る。また、実際に身近な業務改善を行うことを課題として課すことで、業務プロセスを理解し再構築する経験を積む機会とする。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	デジタル人材を中心に組織全体で市役所機能のオンライン化・デジタル化を強力に推進することで、デジタルを使える住民はライフスタイルにあった方法で公共サービスを受けられるようになり、デジタルを使えない住民も必要な方に手厚い対応を提供できるようになることを目標とする。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可

掲載可

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

